

アル・アクサ洪水第640日目：ガザが「破滅的な状況」に直面する中、ワシントンは停戦への楽観的な見方を示している。

Palesine Chronicle、2025年7月8日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエル軍のヘリコプターが死亡した兵士および負傷した兵士を救助した。(Photo: video grab)

主要事項

*ガザ回廊北部のベイト・ハヌーンでパレスチナ抵抗勢力の攻勢で、少なくとも6人のイスラエル兵が死亡し、10人が負傷した — 数人は重傷。

*イスラエルの各ニュース・ウェブサイトが発信されたが、ホワイトハウスのネタニヤフ首相に、ガザでの「セキュリティ事件」の詳細が報告された。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降、イスラエルに殺害されたパレスチナ人の数は57,523人となり、負傷者は136,617人となった。その多くは女性と子どもである。

最新情報

7月9日 12:11am (パレスチナ時間)

*アル・ジャジーラ：アッシーファ病院のモハメド・アブ・サルミヤ院長はアル・ジャジーラに対し、「ガザの状況は深刻だ。我々は何日も前から。いや何週間も前から、燃料不足を訴えてきたが、今や緊急事態だ。手持ちの燃料は朝まで持たないだろう」と言った。

*米国下院議長：私はネタニヤフと米国のイスラエルの安全を守る誓いについて話をした。我々の共通目標はガザ停戦である。

*パレスチナ・メディア：病院筋によると、昨日夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊各地への空爆で死亡したパレスチナ人の数は95人となった。

*スカイ・ニュース（情報筋を引用）：トランプはネタニヤフにガザ戦争を終結せよとかなり強い圧力をかけている。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告では、ハーン・ユニス西の避難民テントへのイスラエル軍の攻撃で、子どもを含む7人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：WHOのクリスチャン・リンドマイヤー報道官は、イスラエルの爆撃と物資搬入妨害のためにガザは壊滅的状况だと、アル・ジャジーラに語った。

*米務省：トランプ大統領はガザ停戦に関しては最初から楽天的で、今もそうである。我々は10人の生存人質と9人の遺体の解放を含む60日間の停戦合意が成立すると思っている。

*ガザ保健省：ガザの空前の医療危機、人道的危機、環境危機の中、保健省は髄膜炎の増加を警告した。保健所はすべての関係者に、直ちに介入して感染拡大を防ぐように保健状況を改善することを要請した。

7月8日 9:29 pm

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告によれば、イスラエルの無人機がハーン・ユニスのマワシ地区の避難民テントを攻撃し、パレスチナ人3人が死亡し、5人が負傷した。

*アル・ジャジーラ：イスラム聖戦の幹部がアル・ジャジーラに対し、ジアド・アンナハラ事務総長が率いるイスラム聖戦の代表団がドーハでハシル・アル・ハヤが率いるハマス代表団と会談したと語った。

*米国メディア：スティーヴン・ウィトコフ特使はハマスとイスラエルの溝を埋める交渉が進行中で、週末までに合意が成立するという希望を述べた。彼は「我々は溝を小さくする努力をしている。その努力が少しずつ実りつつある。対立する問題が4つあったが、一つに減少した」と付言した。

*米大統領：トランプ大統領はガザの状況は悲劇的だ、自分はワシントンにきているネタニヤフと再び会って、ガザ問題を協議すると言った。そして紛争の最終的解決を目指して尽力すると誓った。

*フランス大統領：マクロン大統領は、ガザ停戦は早急に実現する必要がある、いつまでも戦争が続くと中東地域全体への脅威となると語った。そして、パレスチナ国家樹立を認めることが中東に平和を達成する唯一の道だと付言した。

7月8日 6:28 pm

*アル・ジャジーラ：アル・カッサム旅団の幹部は、旅団がベイト・ハヌーンでイスラエルの混成部隊に対し多面的な待ち伏せ攻撃を行って、多数の死傷者を出したと言った。攻撃の標的になった部隊はネツァ・イエフダ大隊に所属する部隊で、この大隊はこれまでベイト・ハヌーンで3回待ち伏せ攻撃に遭っている。前には農業地帯と鉄道地帯で待ち伏せ攻撃を行った。アル・カッサム旅団の幹部は、大隊がガザで犯罪行為を続けるならば、破壊して任務を続けられないようにすると警告した。

*パレスチナ・メディア：医療筋は、今日のイスラエル軍の空爆による死者数は78人になり、そのうち42人がガザ回廊中部と南部の犠牲者であると報告した。

*マアリブ紙：軍事筋によれば、ベイト・ハヌーンの待ち伏せ現場は、待ち伏せ攻撃の前に空軍が爆撃した場所であった。軍は爆撃の後にパレスチナ戦闘員が爆発物を仕掛けたのかどうかを調査している。

*英国外務省：デイビッド・ラミー外相は、ガザの「耐え難い」状況が続くなら、英国政府はイスラエルに対して何らかの行動をとると言った。彼は数週間以内に停戦合意が成立することを求めた。

7月8日 4:28 pm

*UNFPA：国連人口基金（UNFPA）は、ガザでは妊娠女性及び授乳中の女性の5万人が数日間何も食べていない状態にあると警告を発した。赤ちゃんが極端な早産で生まれ、死亡するか一生続く合併症になるリスクにさらされている。

*アル・カッサム旅団：旅団は、ガザ市東のシェジャイヤ地区でイスラエル軍に砲弾2発を撃ち込んだと発表した。戦士たちはイスラエル軍と戦闘し、何人かのイスラエル兵が死傷した。

*パレスチナ・メディア：病院からの報告によれば、今日明け方からのイスラエル軍のガザ回廊各地への空爆で、60人のパレスチナ人が死亡した。そのうち42人が中部と南部の死者である。

<https://twitter.com/PalestineChron/status/1942576281725346150>

*アル・カッサム旅団：旅団は、ガザ市のシュジャイヤ地区のアル・ムンタール通りで、イスラエルの軍用ブルドーザー(D9型)をヤシン105砲で攻撃したと発表した。

*パレスチナ・メディア：アル・アクサ・シャヒード病院の医療筋は、デイル・アル・バラフの東の住宅をイスラエル軍が空爆、2人が死亡し、数人が負傷したと発表した。

*パレスチナ・メディア：ガザ救急隊は、イスラエル無人機がアル・マワシ地区の避難民テントを攻撃し、テントで生活していた夫婦が死亡し、子どもたちが負傷したと報告した。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告によれば、アル・マワシの避難民テント村への新たな空爆で、10人のパレスチナ人が死亡した。

*PRCS (パレスチナ赤三日月社)：イスラエル軍がシェイフ・ラドワン地区の東方の集会所を攻撃した後、負傷者の救助に向かったPRCSの救急隊員が負傷した。

7月8日 1:41 pm

*パレスチナ・メディア：今朝からのイスラエルのガザ回廊攻撃による死者は41人で、そのうち24人は南部の死者。

*イスラエル・メディア：ベイト・ハヌーンで負傷した兵士の一人は極めて重傷で、生死の境目にある。

*ロイター通信：海運当局によれば、イエメンのアル・フダイダの西方51海里的地点で貨物船が5発の砲弾を受け、大きく損傷した。

*カン：ムーディの信用格付け会社がイスラエルをこれまでで最低の水準に格付けした。

*パレスチナ・メディア：病院筋の報告では、今日夜明けからのイスラエル軍の攻撃で27人のパレスチナ人が死亡した。

*赤十字委員会：援助物資配給センター付近での大量死傷事件の頻発で、すでに崩壊寸前のガザの医療システムをさらに圧迫している。<https://twitter.com/PalestineChron/status/1942534395778458109>

*アル・ジャジーラ：消息筋がアル・ジャジーラに、占西岸地区ジェニンの西の町ビル・アル・バシャに侵攻して大規模な襲撃を行ったと報告した。

*イスラエル軍ラジオ放送：ガザで闘っている司令官たちはIED¹が「ガザの我が部隊」にとって最大の脅威であると言っている。

*アル・クッズ旅団：我々は、昨日、ハーン・ユニス中部のアル・マルス通りの家に陣を張ったシオニスト特殊部隊を、107mm誘導ミサイルで攻撃した。

*アブ・オベイダの声明：ネタニヤフがなし得る最も愚かな決定は軍をガザに駐留させることだ。次の段階を形成するのは我らの人民の粘り強さと我らの戦士の勇気である。今回敵は奇跡的に兵士を地獄から救ったとしても、次には失敗し、我らの捕虜となるであろう。我らの戦士が敵を消耗戦に追い込み、ガザに侵攻してきた敵軍は、回廊南から北まで、毎日損傷していくばかりになるだろう。我らのベイト・ハヌーン作戦は敵占領軍と占領軍の中で最も犯罪的な部隊の威信に、彼らが安全だと思っていた場所で、大打撃を与えた。

*ベザレル・スモトリッチ：たとえ人質を取り返す取引の一環だとしても、敵に足場を築かせて、我々の兵士を再び危険にさらすようなことをするのは、非論理的だ。我々は戦闘地域を包囲し、敵を疲労させてから、敵と対峙すべきである。私は首相と参謀総長に、我々の兵士を殺害する敵に援助物資を提供するという馬鹿げた行為を直ちにやめるように要求する。

*パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の報告によれば、ハーン・ユニス西の避難民テントへのイスラエル無人機の攻撃で、パレスチナ人2人が死亡し、1人が負傷した。

*パレスチナ・メディア：アル・アクサ殉教者病院の報告によると、イスラエルのデイル・アル・バラフへの空爆で、パレスチナ人1人が死亡し、数人が負傷した。

7月8日 9:19 am

¹ 簡易爆発物、地雷や手製爆弾など。「テロリスト爆弾」と呼ばれることもある。

*イスラエル・メディア：メラヴ・ベン・アリ議員は、「兵士たちが殺害された場所は、これまで何回も占領しことがある同じ場所だ」と言った。さらに彼女は、「閣僚たちは参謀総長の戦争終結主張を支持しないで、再び10月7日起きるという恐怖を広めている」と述べた。

*カン：ベイト・ハヌーン待ち伏せ攻撃で死亡した兵士たちは、一つ一つ順番に爆発した4つの爆発物で死亡した — 一斉に同時爆発したのではないことが判明した。

*イスラエル・メディア：イスラエル民主同盟のヤイル・ゴラン代表は「わが国の兵士たちの死亡を真摯に受け止め、我々には合意を成立させ、戦争を終結させる義務がある」と言った。

*イスラエル・メディア：極右のベン・グヴイル国家安全保障大臣はドーハのイスラエル交渉団に帰国することを呼びかけた。

*イスラエル・メディア：野党指導者ヤイル・ラピッドは「戦闘兵士、その家族、人質そしてイスラエルのために」ガザ戦争終結を求めた。

*ネタニヤフ：わが国の兵士たちはハマスを倒し、人質を全員解放するために、命を犠牲にした。

*イスラエル軍：軍はベイト・ハヌーン待ち伏せ攻撃に関する予備調査の結果を次のように発表した。

ベイト・ハヌーン攻撃は、2個大隊の地域掃討作戦実施中に起きた

ネツァ・イエフダ大隊所属の部隊が徒歩で道路を横切っているときに、地雷が爆発した。

負傷兵を救出するために救助隊が派遣された。

救援隊も攻撃され隊員が負傷したので、救出活動は困難であった。

攻撃は、待ち伏せ攻撃のために事前に仕掛けた2個の地雷を遠隔操作で起爆させたもの。

兵士5人死亡、14人が負傷。負傷者のうち重傷が2人、中傷が6人。

*イスラエル軍ラジオ放送：待ち伏せ攻撃が起きた場所は、地上侵攻の「準備」の一環として、数週間にわたって爆撃したところであった。にも関わらず、部隊が通過した瞬間に、いつの間にか仕掛けられた爆発物が爆発した。

*イスラエル軍：軍は今日の朝、ガザ回廊北部の戦闘で兵士5人が死亡し、14人が負傷したことを認めた。最初、メディアは死者5人、負傷者10人と報道していた。この事件は7日の深夜に起き、抵抗勢力は兵士を積んだ装甲車の下で爆発装置を起爆させた。それから、ベイト・ハヌーンで準備段階であった弾薬を積んだロボットに、対戦車用砲弾を撃ち込んだ。

7月8日 1:07am

*イスラエル・メディア：イスラエルの各ニュース・ウェブサイトが発信されたが、ホワイトハウスのネタニヤフ首相に、ガザでの「セキュリティ事件」の詳細が報告された。

*イスラエル・メディア：イスラエルのニュース・サイトは「数名の兵士が火傷を負っている。ハーン・ユニス事件を思い起こさせる光景だ」と報道した。

*イスラエル軍：イスラエル民間防衛隊はガザ回廊周辺地域で2023年10月7日を思い出せるように警戒警報がなったと報告した。

*イスラエル・メディア：消息筋は、ガザ回廊北部で攻撃された部隊はネツァ・イエフダ大隊所属だと言った。

7月7日 11:28pm

*イスラエル・メディア：イスラエルのニュース・ウェブサイトは、イスラエル軍と救援部隊に向けた手製爆発物で10人の兵士が負傷したと報道した。ガザ回廊北部で生じた「セキュリティ事件」で、空軍ヘリコプター群が駆けつけて、空から銃撃した。

*チャンネル12：ガザ北部に近い町スデロットの住民から爆発音がして停電になったという報告があったが、それ以上の情報は提供されない。

*イスラエル・メディア：イスラエル・メディアはガザ回廊北部で例外的に大きい「セキュリティ事件」が起きたと報道したが、それ以上詳しいことは報道しない。

*パレスチナ・メディア：アル・アマル病院からの情報によれば、ガザ回廊中部のヌセイラト難民キャンプの北地区へのイスラエル軍の空爆で、11人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：ワシントンでは、ネタニヤフ首相とスティーヴン・ウィトコフ特使の会談が、ネタニヤフとトランプ大統領のホワイトハウス会談に先立って、始まった。

*アル・ジャジーラ：ハマスの治安担当幹部はアル・ジャジーラに次のように語った。「抵抗勢力の治安部隊は、イスラエル占領軍が協力者にガザの各地に設置させた盗聴・監視装置を見つけた。このスパイ用・軍事用の設置には多機能型クワッドコプター無人機が使用された。押収した装置の一つは重要地域の瓦礫の中でカモフラージュされていて、音声通信と映像の記録が出来るものだった。」

*パレスチナ・メディア：病院筋の報告によれば、今日夜明けからのイスラエル軍のガザ回廊各地への空爆による死者は61人となった。そのうち35人はガザ市と北部の死者である。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊中部のデイル・アル・バラフにあるアル・アクサ殉教者病院は、「もう数時間で病院内の燃料がなくなり、数百人の患者の命が危険になる。病院活動が停止すれば、ガザ中部の50万人の人々への医療サービスができなくなる。我々は国際社会と関係機関に、病院の発電機が停止する前に介入して事態の改善を図るように要望する」という声明を出した。

*パレスチナ・メディア：アル・アウダ病院の報告では、ヌセイラト難民キャンプの北へのイスラエル軍の空爆で3人が死亡し、他に負傷者も出た。